

令和6年度南陽市自分ごと化会議
第2回会議の意見、改善提案シート、取りまとめ結果

■課題・提案の分類結果

1 充実した教育を受けられる環境

- ① 生徒数、教員数の減少で満足度の高い教育が受けられなくなる

2 子供たちが安心できる環境

- ① 学校に足が向かない生徒の居場所がない
- ② 幼保小中の進学時のギャップが大きい

3 多様な経験をできる環境

- ① 多様な経験をする機会が少ない
- ② 多様な人間と関わる機会が少ない
- ③ 多様な選択肢を知る機会が少ない

4 その他

- ① 南陽市に来たくなる、残りたいくなる環境
- ② 若者のコミュニケーション力が低い

1 充実した教育を受けられる環境

課題①		生徒数、教員数の減少で満足度の高い教育が受けられなくなる
改善 提案	個人の 取り組み	<ul style="list-style-type: none">● 中学校の実情を把握する。● 目的にあった学校を選ぶ● 教員面鏡を持っていなくても関われる立場で協力
	地域の 取り組み	<ul style="list-style-type: none">● 通学手段への協力、学力、体力 UP への協力● 教職員以外の支援、退職した教職員の活用
	行政の取 り組み	<ul style="list-style-type: none">● 個人、地域への要請、情報の発信● 子供達の教育環境を整える(目的にあった学校)
	その他の 主体の取 り組み	<ul style="list-style-type: none">● 学習塾との連携

【補強意見】

- 行政に報告を提案するだけでなく、民間が教育に入っていくことが必要

2 子供たちが安心できる環境

課題①		学校に足が向かない生徒の居場所がない
改善 提案	個人の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● すべてにおいて見守っていただける度量がほしい。
	地域の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● カウンセリングや、〇〇教室のようなもっといつでも利用できるよう、踏み込みやすいよう情報がだれでも共有できる
	行政の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 1人1人にきめ細かいフォローができる体制作り
	その他の 主体の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●

課題①		幼保小中の進学時のギャップが大きい
改善 提案	個人の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●
	地域の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●
	行政の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 幼保小中の一貫した教育の実施
	その他の 主体の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●

3 多様な体験を選べる環境

課題①		多様な経験をする機会が少ない
改善 提案	個人の 取り組み	●
	地域の 取り組み	● 知識や技術を生徒に伝える。
	行政の取 り組み	●
	その他の 主体の取 り組み	●

課題①		多様な人間と関わる機会が少ない
改善 提案	個人の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政への働きかけ ● 会合、コミュニケーションへの参加
	地域の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 遠くにも通学する手段、バスの運転など ● 地域交流の促進、提言
	行政の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 段取りよく統合する ● 他の中学校の積極交流、統合について推進
	その他の 主体の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● バスの手段、民間委託

課題②		将来の選択肢を知る機会が少ない
改善 提案	個人の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 見守る ● 経験や学んだことを提供する ● 自分の経験を話しする機会をもらう。 (高校、その先の進路、小、中学校時代)
	地域の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 協力してもらう ● 地元の就職先をアピールする ● 学びや現在仕事のプロや研究者等を登録しておく(ボランティア)
	行政の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業見学や企業研修の機会を増やしてもらう ● 進路情報の多様化 ● 一般の人と学校を橋渡ししてくれる ● 幅を広げられるような取り組み、社会を知る機会をつくる
	その他の 主体の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供たちに関心を持ってもらう ● 若者の興味あるようなイベントを考える ● 高校側からの歩み寄り ● イベントを開催する協力店になる

4 その他

課題		① 南陽市に来たくなる、残りたくなる環境
改善 提案	個人の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 南陽市の知らない事を調べる ● 地域との交流で他の子の話を聞く
	地域の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 地元の就職先をアピールする ● 安全な環境づくり。学校や公園
	行政の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 楽しい場所をつくる ● 危険箇所 ハザードマップの作成
	その他の 主体の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 若者の興味あるようなイベントを考える ● ポイ捨て防止、不法投棄の防止の呼びかけ

課題		② 若者のコミュニケーション力が低い
改善 提案	個人の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 部活動の指導だけでなく話をする。
	地域の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 話にあった地域の仕事の説明
	行政の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 補助とサポート、場所、資金面等
	その他の 主体の取 り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導できる人に協力してもらう。